

管理会計の基本と

『プロジェクト・マネジメント』

～ プロジェクト・マネジメントに関する様々な意思決定手法を、
管理会計を切り口としたアプローチで学ぶ ～

《開催要領》

●日 時● 2015年3月2日(月) 14:00～17:00

●会 場● 企業研究会セミナールーム(麴町5丁目)

講師 (株)アドライト 代表取締役 公認会計士 木村忠昭 氏



講師紹介
東京大学大学院経済学研究科にて経営学(管理会計)を専攻し、修士号を取得。大学院卒業後、大手監査法人に入社し、株式公開支援業務及び法定監査業務を担当。2008年、株式会社アドライトを創業。数多くの支援事例と具体的な対応策によって、管理会計・原価計算・生産管理など経営管理に関する課題を解決する実践的プロフェッショナルサービスを提供している。

《ご参加いただきたい方》

- ・プロジェクト管理を担当される方
- ・経営企画部門、事業部企画部門、経理部門など関連部門のご担当者

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

FAX:03-5215-0951

※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・資料代含)

正会員 32,400円(本体価格 30,000円) 一般 35,640円(本体価格 33,000円)

141796-0101 管理会計の基本と『プロジェクト・マネジメント』			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-mail			

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。
後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麴町5-7-2 麴町31Mビル2F

管理会計の基本と『プロジェクト・マネジメント』

3/2
(月)

14:00

■開催にあたって■

アベノミクスにより経済環境が目まぐるしく変化する現在、企業はさまざまなリスクに対応した経営を展開して行くことが求められます。それは企業内における個別の事業プロジェクトに関するマネジメントでも同様であり、案件毎に定量的な会計数値をベースにした実践的な投資判断・モニタリング・リスク管理が不可欠となります。会計数値に基づく定量的な意思決定を行うためには、財務諸表をベースにした財務会計ではなく、意思決定に目的を特化した「管理会計」ベースでの数値を活用することになります。

そこで本セミナーでは、プロジェクト・マネジメントに関する様々な意思決定手法を、「管理会計」という切り口から取り上げ、投資の意思決定や各種判断など、プロジェクト・ベースで多種多様な意思決定や事業管理を定量的に行うための管理会計手法について、数値例を用いたケース・スタディを用いながら紹介することになりました。具体的には、まずプロジェクト及びプロジェクト・マネジメントについて改めて概略を整理した後、財務会計と管理会計のフレームワーク、プロジェクトの収益性分析、意思決定のための計数管理、管理会計手法といった内容について、基本的な概要から実務でのポイントもふまえ、数値例も使いながら分かりやすく解説を進めていきます。

1. はじめに
2. プロジェクトとプロジェクト・マネジメント
(1) プロジェクトとは何か
3. 管理会計と財務会計
(1) 両者の相違点
4. 意思決定のための管理会計手法
(1) プロジェクトの成功をどのように判断するか
(2) 固定費と変動費
(3) 損益分岐分析
(4) 管理可能費と管理不能費
5. 投資の意思決定と収益性分析
(1) プロジェクトごとの投資の意思決定とは
(2) 各手法のメリット・デメリットと実務への応用
6. プロジェクトや事業部ごとの意思決定について
(1) よくある失敗例
(2) 数値を使った理解
7. おわりに

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

17:00

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。